

市交際費の支出状況



令和5年1月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	0	0
	累計	57	173,800
見舞い	今月分	0	0
	累計	2	20,000
御祝	今月分	1	2,000
	累計	9	87,077
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	44	88,054
会費	今月分	3	7,000
	累計	10	38,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	4	9,000
	累計	122	406,931

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

「空気を読むあやうさ」
昨年末のワールドカップで、強豪国を相手に見事、一次リーグを突破した日本。海外メディアは、日本選手の最後まであきらめない姿勢や献身的チームプレーを称賛するとともに、試合終了後にサポーターが会場のゴミ拾いをする姿を驚きを持って報道していました。このように、私たちの社会は、長い年月をかけて、人を思いやる協調性のある言動が優先される社会になったとも言えるかもしれません。一方、空気を読むことが苦手な、周りから孤立するなど生きづらさを感じている子どもや大人もいます。また「嫌われたくない」「仲間外れになりたくない」ために空気を読みすぎて、

tomoni ikiru

自分の意見や感情を抑え込んで気疲れしたり、ストレスが溜まってしまったりする人もいるでしょう。協調性を優先することで海外から称賛を受ける反面、個人としてはストレスを受けるとは皮肉なことです。今まで育んできた「誠実さ」や「相手を思いやる心」は次世代でも大事にしながらも、強すぎる同調は時に、偏見や差別につながる危うさをもっていることも考慮する必要があります。いろいろな特徴・特性や考え方を持つ人がともに存在するという多様性を認め「違う意見でも気軽に言える」空気が社会全体に広がり、誰もがともに生きやすい、包括的（インクルーシブ）社会を目指していきましょう。

社会教育指導員

坂田 隆光
さかた たかみつ

Message for citizen



市長コラム



政府は5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけを「2類相当」から、インフルエンザ等と同じ「5類」に改める方針を決定しました。あわせて感染予防のためのマスク着用も3月13日から「個人の判断に委ねる」方針も発表しました。これを踏まえ、多久市も3月1日の新型コロナウイルス感染症対策本部会議で、マスク着用なども政府方針に沿った対応へ変更することとしています。学校については、3月末までマスク着用を薦め、4月以降は個々の判断に委ねることになります。教職員や学校関係者、来訪者はマスク着用ですが、児童生徒のマスク着用義務化は緩和されることとなります。集会やイベントについても、感染予防対策がなされていれば、マスク着用は個々の判断を尊重する対応になります。3年を経過した新型コロナウイルス感

日常をとりもどすために

市長 横尾 俊彦
よこおとしひこ

2月20日記

感染症は様々な影響を及ぼしてきましたが、ここにきてまだ収束には至らないものの、ようやく日常を取り戻せるライフスタイルに移行できる感じがします。油断は禁物ですが、普通のくらしを取り戻したいものです。そしてまた、コロナ感染の後遺症も課題です。後遺症の実態などについて大阪大学医学部教授で感染症の専門医である忽那賢志先生の研究室と共同研究を行う予定です。感染後の病院・宿泊施設・自宅での隔離から復帰できても、食事や活動量の減少などで体力も免疫力も低下し、コロナフレイルの可能性も懸念されます。今後のコロナ後遺症対策に活かせるよう、健やかさを回復できるように願って取り組みます。春以降には調査への協力をよろしく願います。あたたかい陽射し・輝く光景・鳥たちのさえずりとともに花咲く春がもうすぐやってきます。